

がん相談支援センターを 地域の支援の輪につなげる

～地域のがん患者さんを支えるもうひとつの連携先～

(従来の病診連携の枠組のみでは対応しきれないがん療養者と家族の不安の解消に向けて)

日 時：2014年7月26日（土）17:30～19:00 （開場：17時10分）
会 場：仙台国際センター 2F「桜」
宮城県仙台市青葉区青葉山無番地 （裏面の会場案内図をご参照ください）

プログラム：

開会挨拶

国立がん研究センター がん対策情報センター・宮城県 保健福祉部 疾病・感染症対策室（順不同）

共司会者：

八巻 知香子（国立がん研究センター がん対策情報センター 医療情報評価研究室長）

玉井 照枝（東北公済病院 地域医療連携センター なんでも相談室 相談員）

パネルプレゼンター （予定、敬称略）

【がんを含む合併症を抱えた高齢患者の療養生活を支える介護支援施設の視点（仮）】

社会福祉法人恵泉会 理事

若草園・若葉園・若生園・さくらワークス 統括施設長

本吉 真紀子

（宮城県ケアマネジャー協会登米支部 初代支部長）

【地域で医療ニーズが高いがん患者の療養生活を支える訪問看護事業所の視点（仮）】

宮城県看護協会柴田・角田地域訪問看護ステーション 所長 渋谷 幸江

【地域でがん患者の在宅治療を支える診療所の視点（仮）】

原田乳腺クリニック 院長

原田 雄功

パネルディスカッション

講演演者や県内の専門相談員が、がん相談支援センターとの連携方法や活用に関する様々な質問にお答えします。

定 員： 200名

※定員となった時点で受付を終了させていただきます。あらかじめご了承ください。

対 象： がん患者さんの療養生活の維持向上に関心のある方

参 加 費： 無料

主 催： 独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター
東北がんネットワークがん患者相談室専門委員会

後 援： （予定）宮城県、仙台市、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県（順不同）

協 賛： アフラック（アメリカンファミリー生命保険会社）

協 力： （予定）宮城県ケアマネジャー協会、宮城県看護協会

お申込方法：FAX、Eメール、あるいは お電話にてお申込みください
（詳細は、裏面をご参照ください）

お申込締切：2014年7月24日（木）17時 必着

【お申込方法】

下記のいずれかの方法にて、お申し込みください(2014年7月24日(木)締め切り)。

◇FAX

こちらの用紙にご記入の上、FAXにてご送信ください(表書き等は不要です)。

【送信先FAX番号】 [019-663-1802](tel:019-663-1802)

※番号をご確認の上、お間違えのないようにお願いします。
※用紙が足りない場合は、本用紙をコピーしてお使いください。

◇Eメール

件名に「公開セミナー参加希望」と入力してください。

①氏名(ふりがな)、②勤務先／職種、③連絡先(電話、FAX、Eメール)をご記入ください。

【送信先】 soudanforum_tohoku-office@yamada-planning.co.jp

※アドレスをご確認の上、お間違えのないようにお願いします。

◇お電話(+問い合わせ)「地域相談支援フォーラム(東北ブロック)運営事務局(ヤマダプランニング内)」

【電話番号】 019-663-1801 受付時間: 平日(10時～17時)

①お名前(ふりがな)	()
②ご所属 (医療従事者及び介護・福祉関係者の場合)	(差支えない範囲で所属機関、及び職種をご記入下さい)
③連絡先(メール)	@
③連絡先(電話またはFAX)	

地域のがん情報支援窓口のあり方についてのアンケート調査や、今後同様の催しについてのチラシなどを、上記ご連絡先(主にメール)に送付することを希望する。
該当に○をお願いします ⇒ 希望する() ・ 希望しない()

【交通アクセス】



詳しい地図は: http://www.sira.or.jp/icenter/access_transportation.html より入手可能です。駐車場は有料となります。(詳しくはこちらをご参照ください http://www.sira.or.jp/icenter/access_parking.html)。当日同会場の他の展示スペースでの催し物によっては混雑が予想されますので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください